

人間関係講座（グループ）第85回 [春]

-グループの中での人間関係の理解のために- 基礎コース

担当者	津村 俊充（南山大学人文学部心理人間学科教授） 中尾 陽子（南山大学経営学部准教授）
概要	<p>この講座は、「体験学習」という方法を用いて、グループの人間関係について学んでいくものです。ラボラトリー方式の体験学習の入門講座として設定しています。1つの講座は2日間のプログラムで構成しています。</p> <p>私たちは、会社や組織、家族や仲間関係など、常にグループの中に身を置いています。「グループの中の人間関係は複雑で難しい」ということをよく聞きます。その理由の1つとして、グループで何らかの仕事や課題に取り組む場合に、話や課題の内容（コンテンツ）に夢中になり、他者の気持ちやお互いの関係（プロセス）に目が向けられず、いつの間にかお互いの思いにズレが生じることが考えられます。</p> <p>この講座は、以下の学習目標に向けて実施します。</p> <ol style="list-style-type: none">①グループの中で他者と関わる自分の特徴に気づく②「コンテンツ」と「プロセス」とは何かを理解する③グループの中での人間関係（グループプロセス）に目を向ける重要性に気づく <p>この講座では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた実習（典型的な実習）と、グループに関する理論の小講義によって学習を深めていきます。グループの人間関係について理解を深めたい方、ラボラトリー方式の体験学習について知りたい方など、さまざまな方にお勧めです。</p> <p>なお、この講座（または過去の人間関係講座<グループ>）を修了された方を対象に、グループの人間関係をさらに深く学ぶための「グループプロセス応用講座」が開催されます。</p>
日程	2012年6月 9日（土） 10：00～18：00 6月10日（日） 9：00～17：00 土日集中
定員	36名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	11,200円（税込）
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中尾 陽子 記</p> <p>6月9・10日、南山大学D51教室において第85回人間関係講座（グループ）が開催されました。2日間のプログラムでは、小講義を通じてラボラトリー方式の体験学習の基本的な考え方を理解して頂きながら、小グループに分かれて実習に取り組み、個人やグループに対する気づきを深めていきました。</p> <p>この講座は、基礎講座とはいいながら、かなり密度の濃いプログラムとなっています。そのためきつと大変な時間だったと思うのですが、受講生の皆さんはとても熱心に、そして真剣に2日間の講座に取り組んでくださいました。本当にありがとうございました。そんなお一人お一人の取り組みが、更にお互いを刺激し合っていくプロセスを拝見し、私もとても大きなエネルギーを頂いていました。受講生の皆さん、その後いかがお過ごしでしょうか？ 職場や家庭といった日常の場面へ戻ってしまうと、忙しさも手伝い、ついついコンテンツに目を向けてしまいがちですね。講座の中で気づいたことも、日常の中ではなかなか上手く応用していけない部分があり、もどかしい思いをされている方がいらっしゃるかもしれません。私自身も、そのような自分をいつも抱えながら日々を過ごしている、というのが本当のところなんです。そんなこんなを抱えながらも、今ここで起こっているプロセスに目を向け、仕事仲間や家族とよりよい関係をつくっていきましょう、お互い頑張ってください！</p> <p>また、お目にかかれることを楽しみにしています。</p>